



自分たちの「学校のきまり」をつくる！

西郷義務教育学校では、「主権者教育」にも力を入れています。

主権者教育というと「18歳選挙権に関する教育」と思われがちですが、実は広い意味で「国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え判断し、行動していく主権者を育成するための教育」のことを指しています。

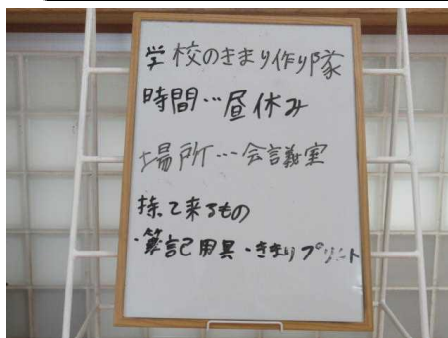
本校では、「国や社会の問題」だけでなく「社会で起きている出来事」や「より良い学校生活を送る上での課題」などを取り上げながら、子ども達に求められている力の育成に取り組んでいます。そして、その取組の一つが「自分たちの学校のきまりをつくる」です。

現在、全校生活環境委員会を中心とした「学校のきまり作り隊」（4年生～9年生の代表）を組織し、これまで後期ブロック（5年生～9年生）の子ども達で話しあった内容をもとに、10月の完成に向けた話し合いを行っています。

「学校のきまり」は、子ども達にとってより良い生活を送るためのものです。その意味でこの取組は、本校の目指す学校像「子ども達が自分たちの力で自分たちの学校をつくる」学校に迫るものであり、子ども達にとって有意義な活動になると思います。

【学校のきまり作り隊】の目的 （全校生活環境委員会作成）

- これまで話しあった意見をもとに4年生と後期ブロック生で全員が納得できるきまりになるように見直したり、作ったりし、自分たちで守れるようにする。
- 4年生から5年生に進級する時の、服装面での抵抗感や不安を軽減し、前期ブロックと後期ブロックのつなぎを緩やかにする。



第1回御田の郷大運動会開催に向けて！

10月3日（日）に西郷義務教育学校として初めてとなる「第1回御田の郷大運動会」の開催を計画をしています。現在、子ども達はコロナ禍ということもあり、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、様々な工夫をして練習に励んでいます。

練習では大きな声を出すことは出来ませんが、これまで以上に姿勢や態度・動き等でしっかり表現できるよう頑張っています。保護者の皆様等には、当日そのような子ども達の姿を見ていただき、一緒に感動を味わっていただければと思います。

なお、当日はコロナ禍の現状を踏まえ、勝手ながら来賓等への案内は控えさせていただき、参加者についても県内在住者のみの入場に限定させていただきます。

（入場の際は検温等へご協力をお願いします。）

